

誓 約 書

私は、静岡県金属くず営業条例第4条第1項第1号から第9号まで及び第12号に掲げる

- 1 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 拘禁刑以上の刑に処せられ、又は第23条に規定する罪、盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法律第21条から第23条まで若しくは第24条第1号に規定する罪古物営業法第31条に規定する罪若しくは刑法第235条（窃盗罪）、第247条（背任罪）、第254条（遺失物等横領の罪）若しくは第256条第2項（盗品等運搬、盗品等保管、盗品等有償譲受け、又はその有償の処分のあつせん）に規定する罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることなくなった日から起算して5年を経過しない者
- 3 集団的に、又は常習的に暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為で古物営業法施行規則第1条に規定するものを行うおそれがあると認めるに足りる相当な理由がある者
- 4 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第12条若しくは第12条の6の規定による命令又は同法第12条の4第2項の規定による指示を受けた者であつて、当該命令又は指示を受けた日から起算して3年を経過しないもの
- 5 住居の定まらない者
- 6 第16条の規定により許可を取り消され、当該取消しの日から起算して5年を経過しない者（許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しに係る聴聞の期日及び場所が公示された日前60日以内に当該法人の役員であつた者で当該取消しの日から起算して5年を経過しない者を含む。）
- 7 第16条の規定による許可の取消しに係る聴聞の期日及び場所が公示された日から当該取消しをする日又は当該取消しをしないことを決定する日までの間に第7条第1項第1号の規定による許可証の返納をした者（廃業について相当な理由がある者を除く。）で当該返納の日から起算して5年を経過しないもの
- 8 精神機能の障害により金属くず商の業務を適正に実施するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者。ただし、その者が金属くず商の相続人であつて、その法定代理人が前各号及び第11号のいずれにも該当しない場合を除くものとする。
- 10 第3号に該当する者がその事業活動を支配する者

のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和 年 月 日

静岡県公安委員会 殿

住所 _____

氏名 _____